

平成18年8月教育委員会定例会会議録

付議事項

議案第16号 「きのくに学びの日」の制定（案）について

勝丸生涯学習課長から、教育に関する関心を高め、生涯にわたる学びの気運を高めるために、11月1日を「きのくに学びの日」と定め、その趣旨にふさわしい取組を行う期間として11月1か月間を「きのくに学び月間」としたい旨の説明があった。委員からは、教育委員会だけで行う活動にとどまらないように、広く各方面への周知を図り、協力を得て、本県教育のさらなる充実に寄与するものとして取り組まれない、との意見が出された。以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第17号 和歌山県立中学校及び高等学校設置条例の一部を改正する条例（案）について

岸田県立学校課長から、平成19年度に桐蔭高等学校に併設される県立中学校の名称を「桐蔭中学校」に定めるとともに、高校再編整備計画により総合学科に改編される新宮商業高等学校の校名を「新翔高等学校」に変更したい旨の説明があった。委員からは、新翔高等学校の校名選考の経緯について質問が出され、県立学校課長から、学校関係者、同窓会等から候補とする名称を募集し、寄せられた20余りの候補から選考を行った旨の説明があった。以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第18号 平成19年度和歌山県立高等学校入学者選抜実施要項（案）について

県立学校課長から、昨年からの変更点について説明があった。まず、推薦入試を廃止して前期選抜を導入し、前期選抜による入学者数は、普通科においては定員の30%、普通科の単位制及び募集定員を定めたコース並びに総合学科においては50%、専門学科においては100%をそれぞれ募集定員に対する割合の上限

とすること、全ての受検者に5教科の学力検査を課し、加えて面接、作文又は小論文による検査、実技検査から一つ以上を実施すること等の変更を加えたい旨の説明があった。後期選抜については、第2志望の出願が、同一校、同一課程内であれば大学科の別にかかわらず出願できることとすること、合否判定の手順について、より具体的な基準を明示することとしたい旨の説明があった。また、前期選抜の合格内定について、合格内定者受検番号一覧を掲示するとともに、中学校長に電子メールで送信することとしたい旨の説明があった。委員からは、セキュリティに関して十分注意するようにとの意見が出された。以上の審議の結果、原案の通り決定した。

議案第19号 平成19年度和歌山県立中学校入学者募集要項（案）について

西原小中学校課長から、昨年からの主な変更点について、新たに県立桐蔭中学校が加わること、入学者選考の検査日を大学入試センター試験の実施日とずらすことにより、県立中学校を併設する高等学校で検査が行えるよう配慮した旨の説明があり、審議の結果原案のとおり決定した。

議案第20号 平成18年度和歌山県立中学校教科用図書の採択（案）について

池田小中学校課市町村支援室長から、平成19年度に開校される県立桐蔭中学校で使用する教科用図書の採択（案）について、教科用図書選定委員会から答申された各教科の第1候補の図書について、選定理由を含めて説明があり、その候補を採択したい旨の説明があった。委員からは、現在の教科書はカラーや挿絵が随所に盛り込まれ、見やすい構成になっているが、多様な生徒の学習意欲を満たし、その効果をあげるために、優れた副教材と併せて活用するなどの工夫をしていく必要があるとの意見が出された。以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第21号 和歌山県社会教育委員の委嘱（案）について

生涯学習課長から、現在の委員の任期が満了することに伴い、

学校教育や社会教育行政に加え、PTAや公民館、NPOなど様々な分野で具体的な活動に関わってる方々14名を新たな社会教育委員として委嘱したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第22号 平成19年春の叙勲（初等中等教育局関係）候補者の推薦（案）について

中村総務課長から、長期にわたって本県の教育の充実に尽力し、多くの功績を残した7名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第23号 平成19年春の叙勲（体育・スポーツ）候補者の推薦（案）について

西奥スポーツ課副課長から、本県の体育・スポーツの振興、発展に尽力した1名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第24号 平成19年春の叙勲（文化財保護）候補者の推薦（案）について

藤井文化遺産課長から、長期にわたり文化財保護行政に関する審議会委員を務め、県の文化財保護と活用に中心的役割を果たした者1名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第25号 平成18年度地方教育行政功労者表彰被表彰候補者の推薦（案）について

総務課長から、長期にわたって教育委員会の委員を務め、教育行政の発展に尽力した3名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第26号 平成18年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）の被表彰候補者（案）について

総務課長から、小中高等学校の各校長会の会長として指導性を発揮している3名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第27号 平成19年春の叙勲（学校保健関係）候補者の推薦（案）について

井上健康体育課長から、海草地域で学校医を永年にわたり務め、児童、教職員の健康管理に多大な貢献のあった1名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。